

〈保育部会〉令和5年度

保育士等キャリアアップ研修 幼児教育（eラーニング）《開催要項》

キャリアアップ対象研修
「幼児教育」

この研修は「大阪府保育士等キャリアアップ研修」実施機関指定研修です。
所定の研修修了者には、「幼児教育」分野の修了証を交付いたします。
※詳細は、3ページをご覧ください。

趣旨・目的

本研修では、子どもたちの発達とその可能性を深く理解し、乳幼児期から児童期までを見据えて環境を通じた教育を行っていくための考え方、及び、具体的な手だてを獲得することを目指し、自らの幼児教育・保育実践を子どもの最善の利益の観点から捉えなおし、具体的な記録や計画のあり方を改善しながら、省察的かつ協同的に実践を行うことのできるリーダーとしての資質を養成することを到達目標とします。

研修形式

本研修会は、eラーニング形式による講義・演習を含む15時間の研修を、各園所等にて所属園管理下のもと複数名の受講者（2名以上）で実施する受講形式により開催させていただきます。

eラーニング形式の受講により、所属園等などのパソコンやスマートフォン等により研修を受講することが可能です。受講申込の所属園等より複数名（2名以上）の申込をいただき、必ず所属園管理下のもとで、講義（12時間）、演習（3時間）の全15時間全てを受講していただけます。

日程

・eラーニング研修映像の配信受講期間（講義12時間・演習3時間の配信期間）

令和5年12月27日（水）10時00分～令和6年2月7日（水）17時00分まで

- ・講義（12時間）と演習（3時間）を、上記の配信受講期間内に必ず受講してください。
- ・各園所等で演習を実施する場合は、必ず複数名（2名以上）で研修動画（演習部分）を視聴しながら実施してください。※詳細は2ページ「研修カリキュラム」をご覧ください。

受講対象

大阪府内の保育園・認定こども園において、幼児教育分野のリーダー的役割を担う方（または、当該役割を担うことが見込まれる方）。

受講定員

500名
（受講決定等事務対応により定員数を調整させていただく場合がございます）

受講料

保育部会会員：4,000円 会員でない方：8,000円

※受講料は、受講決定通知書兼請求書をメールにてお送りさせていただきますので、「指定振込」にてお支払いください。

申込方法

《申込期限：令和5年12月16日（土）17時00分まで》

保育部会会員の方は、保育部会ホームページ「にじいろつみきネット」会員ページまたは配信電子メールより、[申込みフォーム](#)にアクセスいただき、お申込みください（申込者への通知等の対応事務のため、申込期限は厳守させていただきます）。原則先着順とさせていただきますが、応募者多数の場合、1施設あたりの参加者数を制限させていただく場合がございます。会員でない方は、保育部会事務局までお問い合わせください。

実施主体

大阪府社会福祉協議会保育部会

研修カリキュラム

【eラーニング形式（講義部分 12 時間・演習 3 時間の全 15 時間）】

| 講義テーマ | 研修内容 |
|--|---|
| 講義① 幼児教育の意義 （1 時間×2 講義） | ・保育所で行われる幼児教育の役割と意義について、子どもの最善の利益の視点を交えて学ぶ。現代の幼児教育の動向を理解し、子どもの声を生かして保育を構想するための手がかりを得る。 ワーク課題① ・幼児教育を行う保育者の専門性について、省察的実践の観点から理解する。省察の理論と手法についても併せて学習し、自らの専門性について振り返る。 ワーク課題② |
| 講義② 幼児教育の環境 （1 時間×3 講義） | ・子ども理解と環境構成の関係について理論的・実践的に学習し、自身の環境構成について振り返り、改善する手法を身に着ける。 ワーク課題③ ・遊びの選択肢を増やす環境構成の考え方について理解し、コーナー保育などに活用する。遊びを豊かにする教材を研究することで、自らの実践に活かす。 ワーク課題④ ・環境との出会いと探究活動を接続する視点を身に着ける。プロジェクト活動などの考え方についても触れ、環境との出会いを生かした保育カリキュラムを構想する手がかりを得る。 ワーク課題⑤ |
| 講義③ 幼児の発達に応じた保育内容 （1 時間×3 講義） | ・3歳以上児の幼児教育の共通化に触れながら、幼児の発達理解と環境を通じた教育の関係について、保育所保育指針を通して学んでいく。 ワーク課題⑥ ・子どもの育ちを関係の育ちとしてとらえる発達観について学び、保育内容と結び付けて理解する。養護と教育の一体性について、エピソードを通して理解し、自身の実践を振り返る。 ワーク課題⑦ ・3歳から5歳の間関係の育ちについてエピソードを通して学び、子どもたちが育ちあう集団づくりのあり方を理解する。事例を通して自身の実践について振り返る。 ワーク課題⑧ |
| 講義④ 幼児教育の指導計画、記録及び評価（1 時間×3 講義） | ・ドキュメンテーションなどのさまざまな記録のあり方について学び、子ども理解から始める記録と計画の一体性について理解する。実際にドキュメンテーションを作成することを通して、自身の記録と計画を改善する。 ワーク課題⑨ ・指導計画の柔軟性について、現代の教育課題との関係から理解する。子どもの主体性を育む保育と指導計画のより良い関係について考え、自身の実践に活用する。 ワーク課題⑩ |
| 講義⑤ 小学校との接続 （1 時間×1 講義） | ・「主体的・対話的で深い学び」の観点から、幼児期と児童期の学びの連続性について理解する。幼児期から連続する資質・能力の考え方について学び、具体的な実践に結び付ける。 ワーク課題⑪ ・幼児期の終わりまでに育ってほしい姿の10の項目の考え方を理解する。方向目標としての考え方を自らの実践に結び付け、幼小接続期のカリキュラムを構想する手だてとする。 ワーク課題⑫ |
| 演習テーマ | 研修内容 |
| 演習① （1 時間×1 演習） 幼児教育の意義・環境 環境を通じた教育の実践 | ・ワーク課題①・③・④・⑤を通して、それぞれの意見をもちよりグループ討議を行い、幼児教育への理解を深め共有し、実践に活かす。 |
| 演習② （1 時間×1 演習） 幼児の発達に応じた保育内容 幼児の発達理解に基づく保育実践 | ・ワーク課題②・⑥・⑦・⑧を通して、それぞれの意見をもちよりグループ討議を行い、幼児教育への理解を深め共有し、実践に活かす。 |
| 演習③ （1 時間×1 演習） 幼児教育の指導計画、記録、及び 評価を深める | ・ワーク課題⑨・⑩・⑪・⑫を通して、それぞれの意見をもちよりグループ討議を行い、幼児教育への理解を深め共有し、実践に活かす。 |

講 師（講義・演習）

滋賀大学 教育学部 学校教育教員養成課程 幼児教育専攻 准教授

やまもと いっせい
山本 一成 氏

プロフィール：1983 年、埼玉県生まれ。九州大学大学院人間環境学府を修了後、京都造形芸術大学こども芸術大学で保育者として勤務し保育実践の経験を積む。その後、2017 年に京都大学大学院教育学研究科臨床教育学専攻し博士(教育学)取得、現在に至る。研究テーマは、保育環境論、子どもの生態想像力など。

主な著書 『保育実践へのエコロジカル・アプローチ ―アフォードンス理論で世界と出会う』（九州大学出版会、単著）
 『アートがひらく保育と子ども理解―多様な子どもの姿と表現の共有を目指して―』（東京学芸大学出版 会共著）

受講から認定までの流れ

- ① **申込** 保育部会ホームページ「にじいろつみきネット」会員ページまたは配信電子メールより、[申込みフォーム](#)にアクセスいただき、お申込みください（申込期限：令和5年12月16日（土）17時00分まで）。※会員でない方は、お手数ですが、保育部会事務局までお問い合わせください。
- ② **受講決定** 受講決定者に対し、受講決定通知書兼受講料請求書をご案内いたします。研修講義・演習動画・資料等の掲載案内（動画サイトURL）、キャリアアップ研修名簿登録シート入力フォーム）をメールにてご案内・送付いたします。
※たくさんのお申込みをいただく関係により、受講決定通知等のお知らせは、研修映像視聴開始前日ごろのご案内となります。あらかじめご了承時間を少々いただきますが予めご了承願います。
- ③ **受講開始** 研修講義・演習を動画サイトURLより、研修講義の視聴と演習の実施をお願いします。
※研修受講では、講義動画と研修資料をもとに、個人学習ワークシートの作成をお願いします。個人学習ワークシートは、全15時間受講後に事務局まで原本を提出していただきますので、お手元に必ず1部コピーを保管しておいてください。（※未作成や提出不備等は修了を認めません）

保育士等キャリアアップ研修に係る修了証の取扱いについて

(1) 概要

- ◆この研修は、「大阪府保育士等キャリアアップ研修」（以下「キャリアアップ研修」といいます）における「幼児教育」分野対象研修として、大阪府から指定を受けています。これにより、次の条件をすべて満たす方に対し、「幼児教育」分野の修了証を交付します。

◇対象となる講義をすべて履修していること（遅刻・早退・欠席等は認められません）。
◇所定の「個人学習シート」および「受講レポート」を提出していること（白紙での提出は認められません）。
◇大阪府が他の都道府県及び市町村に対し、研修修了者の情報を提供することについて、あらかじめ同意していること（下記(4)参照）。

- ◆キャリアアップ研修は、平成29年4月1日付厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課長通知「保育士等キャリアアップ研修の実施について」（雇児保発0401第1号）別紙「保育士等キャリアアップ研修ガイドライン」に基づき、1分野につき15時間以上の研修を受講する必要があります。修了証の交付を受けられる場合は、必ず全てのカリキュラムをご受講ください。遅刻・早退・欠席等の理由により、全てのカリキュラムを受講できなかった方に対する救済措置はございませんので、あらかじめご承知おきください。

(2) 「個人学習シート」および「受講レポート」の提出について

- ◆キャリアアップ研修対象講義をすべて受講された方に限り、「個人学習シート」および「受講レポート」の提出を求めますので、必ず期日までに提出してください（提出されない場合は、修了証を交付することができません）。なお、この受講レポートは、判定により修了の可否を決定するものではありません。

【重要】各提出シートの「所属長氏名」欄は、必ず所属長がレポート内容を確認し直筆で署名ください。

(3) 修了証の交付方法について

- ◆修了証は、該当する受講者に対し、研修終了後に全受講者からの受講レポート等必要書類の提出後おおむね2か月程度で所属園へ送付を予定しております。

(4) 研修修了者の情報管理について

- ◆研修修了者の情報管理は、大阪府社会福祉協議会が行い、次の内容を掲載した名簿を作成します。

(1) 保育士登録番号（有資格者のみ） (2) 氏名・生年月日・住所 (3) 勤務先施設の名称・所在市町村名
(4) 修了した研修分野 (5) 修了証番号 (6) 修了年月日

- ◆この名簿は、大阪府から提出を求められておりますが、大阪府が他の都道府県及び市町村にこれらの情報を提供することについてあらかじめ同意をしていただく必要がございます。
- ◆本会における個人情報の取扱いは、関係法令又は本会各種規程（プライバシーポリシー）を遵守し、厳正に管理のうえ、目的以外の用途には使用いたしません。

●研修に関するお問い合わせは…

大阪府社会福祉協議会 保育部会事務局

〒542-0065 大阪市中央区中寺 1-1-54 大阪社会福祉指導センター内
TEL.06-6762-9001 FAX.06-6768-2426 E-Mail : info@niji-tumi.net
保育部会ホームページ「にじいろつみきネット」URL : http://www.niji-tumi.net/